

アバントグループが 企業価値の向上を経営課題とする企業に 「経営のDX」で貢献します

アバントグループは「経営のDX」によってお客様の「企業価値の向上」に貢献することを戦略マテリアリティのなかで掲げていますが、その鍵となる視点として「企業の値決め」があります。

これは、経営者が自社の企業価値を計測できることを意味し、漫画のなかのライズ株式会社で課題として認識された、内部の論理にとらわれずに外部の視を取り込む際にも必要な点です。

値決めをするには財務情報はもちろん、非財務情報を含むさまざまな情報をもとに、企業価値決定のメカニズムを明らかにして自ら値をつけるため、このプロセスこそが外部との対話の基盤となります。

しかし、この値決めのプロセスを実施するには経営情報を得るための情報環境整備が欠かせません。企業価値の向上を経営課題とする企業に「経営のDX」で貢献するため、アバントグループ各社は「対話のためのDX」「行動のためのDX」「情報活用のためのDX」を実現していきます。



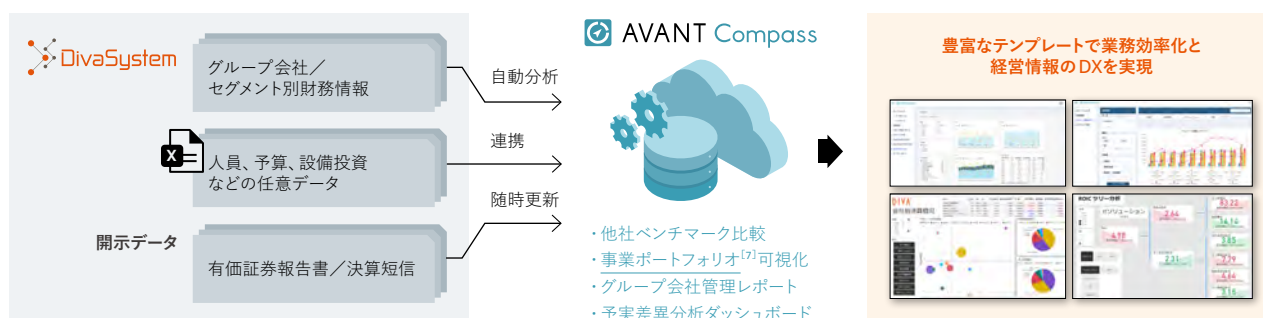
アバントグループが提供するソリューション

グループ各社が担う情報環境と連携しながら、競合他社と経営指標の比較ができる「AVANT Compass」やKPIツリーでのシミュレーションから財務数値が算出可能な「AVANT Chart」というソリューションを当社グループは有しています。

「AVANT Compass」の特徴は、今ある情報をテンプレートによってすぐに可視化できる点にあり、内部の論理から外の視点を持つ際の起点となります。「AVANT Chart」は外の視点を持って自社のKPIを見た際に、KPIの変化によって自社の事業がどのように変化するかをシミュレーションすることができます。これらのソリューションを活用することで、気付きを得るだけで終わらずに、内部の論理から脱却した行動変容までつなげられます。

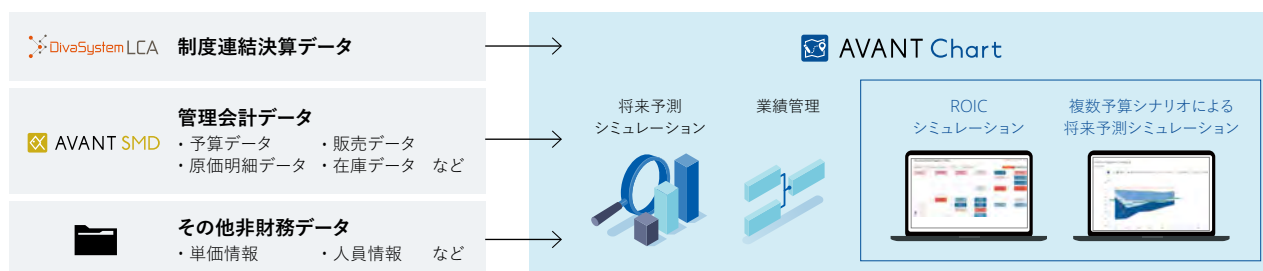
→ AVANT Compass

- ・ DivaSystemのデータを活用した業務効率化と、経営情報のDXを支援するクラウドサービス
- ・ 開示情報とも連携し、ベンチマーク比較や経営の可視化が可能
- ・ データの可視化を起点に、経営ダッシュボードを活用するためのデータ整備から支援



→ AVANT Chart

- ・ KPIテンプレートが標準搭載されているため、自社の会計情報・PSI情報をAVANT Chartへ投入するだけで即座に高度なKPI・経営分析を開始
- ・ 予見されるビジネスシナリオごとに将来予測を行い、将来のシナリオを比較して意思決定が可能
- ・ ROIC^[41]シミュレーション等のシナリオ入力による対話型でのシナリオ策定
- ・ ディーバ製品の制度連結決算データ、管理会計データ(商品・顧客・拠点などの多軸データ)、非財務情報とのデータ連携



企業価値向上に貢献するアバントグループの3社



DIVA



→ 株式会社ディーバ

連結会計システム「DivaSystem LCA」および関連製品「DivaSystem Dx3-Advance」「DivaSystem FBX」等の開発を手掛けるほか、「DivaSystem」を使った連結決算業務・単体決算業務等のアウトソーシング事業を手掛け、情報開示を通じた企業の価値創造プロセスを総合的に支援します。

製品

① DivaSystem LCA

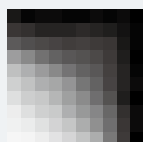
連結会計や連結決算の会計業務を効率化する会計システムです。会計ビッグバンやJ-SOX導入等の開示制度の変化に応じながら導入実績を伸ばし、これまでの累計導入実績は約1,200社に達しています。

② DivaSystem Dx3-Advance

グループ子会社の仕訳明細・残高データを本社で可視化することによって、本社のアクションを促すと同時に、子会社の行動に規律をもたらし、グループガバナンス強化を図ります。

③ DivaSystem FBX

グループ予算管理・見通し管理などグループ経営管理業務に必要なデータ収集とレポートが行えるWebベースのアプリケーションです。



AVANT



→ 株式会社アバント

グループ経営管理・連結会計・事業管理を柱として、お客様の「見えない企業価値の可視化・最大化の実現」を、コンサルティングからシステムの企画・構築、導入支援、運用・保守までワンストップで支援し、これらのソリューションとなるソフトウェアを自社開発しています。他社開発のソフトウェアと自社製品を組み合わせたシステム開発や導入支援もしています。



ZEAL



→ 株式会社ジール

社内外のデータを整理・統合するデータプラットフォームやデータを分析・予測・可視化するAI・BIソリューション等を、コンサルティング・システム開発を通じて提供し、企業のデジタルトランスフォーメーションやデータドリブン経営の推進を支援しています。自社開発のクラウド型データ分析基盤「ZEUSCloud」、DX人材育成を支援するeラーニングサービス「ZEAL DX-Learning Room」、オープンデータを使いやすく加工して配信・提供するサービス「CO-ODE」なども展開しています。



サービス

④ 決算業務アウトソーシング

連結決算・開示に必要な業務プロセス(子会社決算、データ収集、連結処理、報告資料作成、開示)をディーバが請け負うことにより、業務負荷を低減し、お客様は数値分析や原因分析をはじめとする、よりビジネスに付加価値をもたらす業務へシフトすることができます。

④ グローバル資金管理高度化支援サービス

グループ全体を巻き込んだ資金管理業務・財務活動のプラットフォームとなる仕組みです。TMS^[47](Treasury Management System)を利用することにより、本社はスプレッドシートに転記された過去の情報を利用するのではなく、グループ全体の詳細情報をリアルタイムかつオンラインで、TMS上で把握することが可能になります。

④ 会計コンサルティングサービス

数多くの上場企業の経理・決算運用をサポートしてきた運用実績を活用し、公認会計士を含む専門知識と経験豊富なメンバーが「仕組み・運用・体制」づくりに貢献します。



グループ経営管理

企業価値の可視化、企業価値を構成するメカニズムを明らかにするために財務情報、非財務情報など社会的価値を含むさまざまな情報を整理し、経営判断に活かしていくための経営ダッシュボードや事業ポートフォリオ管理のためのソフトウェアおよびコンサルティングを提供します。

連結会計

「DivaSystem LCA」の導入・運用に向けた開示・連結決算のコンサルティングサービスならびにSIを中心に、IFRS対応、海外拠点ガバナンス対応などグローバルなオペレーションを支え、お客様の連結会計業務を支援します。

事業管理

幅広い領域における最新のデータプラットフォーム^[12]を整備してきた実績に基づき、自社製品に限定せずさまざまなEPM^[31]/CPM^[23]ソフトウェアを用いることで、事業パフォーマンス最大化のために事業管理プロセスを整備し、事業の稼ぐ力の向上を支えます。

データプラットフォーム

社内外で収集・蓄積されたさまざまな経営情報(顧客・販売・在庫・生産データ等)に関するデータを目的に応じて抽出・加工・分析するための分析基盤です。

Business Intelligence

データプラットフォームで整理された情報をわかりやすい形で表示することで、迅速な経営判断を可能とするシステムです。

<取扱製品> ※アルファベット順

アマゾンウェブサービスジャパン合同会社 (Amazon Web Services)、アステリア(株) (ASTERIA WARP)、(株) 電通国際情報サービス (BusinessSPECTRE)、(株) セゾン情報システムズ (DataSpider Servista)、Denodo Technologies (株) (Denodo)、ウイングアーク1st(株) (Dr. Sum)、データブリックス・ジャパン(株) (Databricks)、グーグル合同会社 (Google Cloud Platform)、日本アイ・ビー・エム(株) (IBM InfoSphere DataStage)、Incorta Inc. (Incorta Enterprise Analytics)、インフォマティカ・ジャパン(株) (Informatica PowerCenter)、日本マイクロソフト(株) (Microsoft Azure)、日本オラクル(株) (Oracle Cloud Platform)、Snowflake(株) (Snowflake)、(株) primeNumber (trocco®) 等

<取扱製品> ※アルファベット順

アマゾンウェブサービスジャパン合同会社 (Amazon QuickSight)、インフォアジャパン(株) (Birst®)、ドモ(株) (Domo)、日本アイ・ビー・エム(株) (IBM Cognos Analytics)、グーグル合同会社 (Looker)、日本マイクロソフト(株) (Microsoft Power BI)、マイクロストラテジー・ジャパン(株) (MicroStrategy)、ウイングアーク1st(株) (MotionBoard)、日本オラクル(株) (Oracle Business Intelligence / Oracle Analytics Cloud)、クリックテック・ジャパン(株) (QlikView)、SAPジャパン(株) (SAP Analytics Cloud / SAP BusinessObjects)、SAS Institute Japan(株) (SAS Visual Analytics)、サイセンスジャパン(株) (SISENCE)、(株) セールスフォース・ジャパン (Tableau)、ソートスポット合同会社 (ThoughtSpot)、Yellowfin Japan(株) (Yellowfin) 等